

評価基準（安城市上下水道料金システム更新業務）

区分		評価項目	視点・指標	配点
実績点 (10%)	実績	同種業務の実績	・上下水道料金システム導入実績数 ・給水人口が10万人以上の水道事業者において稼働実績のある自社開発パッケージ製品におけるシステム構築の契約実績数 ・実績内容	5
		実施体制	・実施体制図 ・管理、照査技術者（保有資格、県内実績、同種業務実績） ・担当技術者、その他構成要員等（保有資格、同種業務実績）	5
技術点 (70%)	企画提案	システム全体像と構成	・システム全体像と構成が具体的に示されているか	5
		取組方針・業務効率化	・本市の上下水道業務の取り組みや業務運用を十分に理解したうえで提案しているか ・利用者が使いやすいシステムとなっているか ・利用者の負荷軽減が考慮され、業務効率性が向上する提案となっているか ・災害発生時にシステムが継続できるものとなっているか	20
	機能対応	「必須」機能の対応	・必須機能を提案システムの標準機能で満たしているか ・カスタマイズ・別システム利用は極力少なくしているか	5
		独自機能・提案機能	・必須機能以外を提案システムの標準機能で満たしているか ・独自機能や構成の工夫、システム連携等魅力的な提案があったか ・安城市の将来的な料金システムを踏まえた提案があったか	10
	構築移行	作業計画・スケジュール	・十分な構築体制やトラブル発生時フォロー体制を含む基本方針が明示されているか ・発注者と受注者の役割分担、進捗報告等が明示されているか ・十分なバッファと試験運用期間等を考慮した無理のないスケジュールか	5
		データ移行	・移行方法が具体的に示されており、確実に行われるような十分な内容となっているか ・移行後のデータ確認・テスト等は十分に計画されているか ・現行システムWin2.3からのデータ移行実績が豊富にあるか	5
	保守運用	保守体制・フォロー体制	・十分な保守体制やトラブル発生時フォロー体制を含む基本方針が明示されているか ・設定変更、カスタマイズ改修の基本方針が明示されているか ・職員に対する操作研修やヘルプデスク等が計画されているか	5
		運用開始後の費用・改修対応	・5年間の保守業務に係る見積金額、追加費用の考え方、改修時期、構築体制の評価	5
	プレゼンテーション	プレゼンテーションの内容	・プレゼンテーション、システムデモの全体的な評価 ・説明が明確か、期待ができる内容か	10
価格点 (20%)	提案金額	更新に係る金額	・更新に係る見積金額の評価 (最低見積価格／当該参加者見積価格×20点)	20
			合計	100